

まちづくりを語る会の意見のまとめ

各班で発表してもらった、将来のまちづくりに対する構想やイメージについての意見・提案を以下の4つにまとめました。今後のまちづくり・復興整備の計画を考えていく上で積極的に検討すべき項目として挙げています。

① 地域資源の活用 自然・環境に配慮した復興整備

- ・地域の憩いの場所・景観に配慮した整備計画を進めたい
- ①鹿折川沿いを桜の並木道にしたい
- ②緑地公園、緑があふれるまち並みにしたい

② 地域における公共・公益施設の整備計画の要望

- ・安全で快適に生活を過ごすため、公共・公益施設の充実を図りたい
- ①「福祉・医療施設」「屯所・消防署」の整備計画を検討！
- ②公共・公益施設の集約化（利用者に配慮した整備計画を！）

③ コミュニティ形成・まちづくり活動の推進

- ・地域住民が集まれる場所とまちづくりを推進させるネットワークの構築
- ①子育て支援施設の検討（子どもが安全に遊び・学べる環境づくり）
- ②継続的なまちづくりの検討と組織づくり

④ 商業地施設に対する将来イメージと要望

- ・商業施設、商店街の集約を図り、利用しやすい環境を考えていきたい
- ①歩行者に優しい商店街づくり。 ②雇用創出を促す環境を検討
- ③娯楽・公共施設と連携・運営できるような複合施設の検討

鹿折まちづくりサロンのお知らせ

開催日時：**1月19日（日）**

午前10:00～12:00（時間内で都合の良い時に来ていただいても大丈夫です）

開催場所：鹿折まちづくり協議会事務所
（鹿折復幸マルシェB棟2階の中央の部屋）

まちづくりサロンのテーマ

「鹿折地区の将来像・イメージづくり」について考えよう！！

鹿折まちづくり協議会

まちづくり通信 vol.10

2013年
12月21日
開催分

制作・発行 鹿折地区まちづくり協議会

この「通信」は、12月行われた鹿折まちづくり協議会の活動内容をまとめ、鹿折地区に住む住民の方々や被災して、地元を離れて暮らす方々に知っていただくため、発行しています。

【鹿折地区のまちづくりを語る会の概要】

2013年12月21日に鹿折まちづくり協議会主催「鹿折地区のまちづくりを語る会」が鹿折公民館で開催されました。はじめに会長から開会の挨拶がありました。

当日の会には、地域住民の方々に参加していただき、まちづくり協議会役員・アドバイザーとともに、将来のまちづくりについて意見交換を行いました。また、気仙沼市から都市計画課の職員とUR都市機構の方々も参加され、鹿折地区に関する復興整備事業の進捗状況等を説明して頂きました。

続いて、まちづくり協議会事務局から3大学の鹿折の将来像（ランドデザイン）の提案について整理した内容と今後のまちの将来像を検討する上での項目が説明されました。

参加者による意見交換・ディスカッションでは、各テーブルで意見を出し合いながら、「現在、抱える復興・地域の課題や疑問」や「地域の魅力・良いところ」について話し合いました。地域の課題では、「人口減少・高齢化」「復興整備事業の情報共有」、地域の魅力・良いところは、「鹿折川の風景」「顔馴染みが多い」「自慢の海産物」などが意見として多く挙げられました。話し合いの後半では「将来のまちづくり・暮らしに対する提案・要望」について考え、話し合いを行いました。意見交換後は、各グループの代表者から、それぞれ話し合われた内容を発表していただき、参加者全員に共有しました。

会の最後には、アドバイザー・都市計画課から総括・ご意見をいただき、今後の復興まちづくりへ繋がられる会となりました。



- 日時 2013年12月21日（日）
14時00分～16時30分
 - 場所 鹿折小学校（若草ホール）
 - 参加者 55名
- | | |
|---------|-----|
| 地域住民 | 18名 |
| 協議会役員 | 11名 |
| 市議会議員 | 3名 |
| UR都市機構 | 4名 |
| 都市計画課職員 | 2名 |
| アドバイザー | 4名 |
| オブザーバー | 3名 |
| 運営サポーター | 10名 |

＊当日の概要・プログラム＊

- 1 開会・挨拶
- 2 出席者の紹介
- 3 会の趣旨説明
- 4 進捗状況・話題提供
 - 〈1〉鹿折地区の復興整備事業の進捗状況
 - 〈2〉ランドデザイン策定に関する説明
 - 〈3〉まち協からのランドデザイン（案）の説明
- 5 意見交換（ディスカッション）
- 6 全体発表・まとめ
- 7 閉会挨拶

各グループの話し合いの内容

当日、参加者のみなさんに考えて、出していた意見・提案をグループごとにまとめました。地域の「課題や不安」、「魅力・活かしたいこと」や、今後の復興まちづくりに対する提案・要望について話し合われました。

1班 参加者
【住民2名、協議会役員1名、市役所職員1名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・人口減少が心配
- ・人がどれくらい戻ってくるのか？
- ・安波山からの排水対策が気になる。
- ・県道を挟んだカタチで商店通りができると歩行者にとっては危ない
- ・盛土工事完了後、何年で家が建てられるのか？
- ・スケジュール通りに事業が終わるのか心配

地域の魅力・活かしたいところ

- ・自然がいっぱい、海が近い
- ・鹿折金山がある
- ・交通の便が良い
- ・安波山を鹿折地区から上手く利用できそう
- ・自然な景色が心安まる
- ・鹿折川が楽しくなりそう

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・南町・魚町・内湾地区の繁栄
- ・商店街の早期の復旧が必要
- ・若者の企業者を育てる
- ・若者が働ける職場の創出
- ・地域の中に子育てを支援する場所が必要
- ・スーパー銭湯、ホテルを誘致したい
- ・娯楽施設(ゲームセンター等)をつくりたい
- ・海底水族館をつくりたい
- ・市民プールを作ろう
- ・震災の記憶を残せるモニュメントをつくりたい
- ・居酒屋をもっと増やしたい

4班 参加者
【住民3名、協議会役員1名、アドバイザー1名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・商店街が賑わうのか心配
- ・道路と宅地の勾配が気になる
- ・盛り土は沈下しないのか心配
- ・避難場所はどこ？計画はあるのか気になる
- ・空き地だらけになるのではないのか？
- ・コミュニティ形成が上手くいくのか心配
- ・若者が帰って来る町になるか心配

地域の魅力・活かしたいところ

- ・四ヶ浜を含め文化的なものが多い
- ・伝統芸能が多い
- ・鹿折川を大切にしている
- ・「海」、「山」、「川」、「里山」、「まち」等、色んな要素が詰まった地域
- ・お祭りに地域の人たちが協力する

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・人の良さ・つながりを活かし、高齢者の見守りかねる商店街を作りたい
- ・公共施設の傍に商店街や公園をつくりたい
- ・釣りが楽しめる海岸・河川の計画
- ・鹿折さくら基金をつかって、鹿折川沿いにさくら並木をつくりたい
- ・海辺を利用した、海上レストランやヨットハーバーを計画したい
- ・イベントホールを作ろう
- ・子育て支援が充実したまちにしたい
- ・養殖体験施設を考えたい
- ・市内外の人たちがたくさん集まり、賑わうように市役所をもってくる

2班 参加者
【住民2名、アドバイザー1名、UR職員1名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・新しく入ってきた人たちと繋がりができるか不安
- ・公園等の子供が遊ぶ場所がない
- ・商店街が出来てもアクセスが悪いと行きづらい
- ・まちが出来るまでどれくらい時間がかかるのか？
- ・ポンプ場の話しが気になる。
- ・みんなの意見が集約できるのか気になる。

地域の魅力・活かしたいところ

- ・交通の接点で玄関口なのが強み(三陸道等)
- ・全体が見渡せるようなまち
- ・何もなくなってしまったが、新しいまちがくれることは良い事。
- ・意見を言い合える場を持てたこと
- ・大学の応援・サポートがある。
- ・人がたくさん住めるのがよい

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・車のためではない「みち」をつくろう
- ・子供が自由に遊べる場所を考えたい
- ・アマチュアスポーツチームをつくろう
- ・共徳丸のモニュメントの検討
- ・まち歩きスタンプラリー実施
- ・国立水産漁業研究所を建てよう
- ・市全体の目玉になる公共施設(図書館等)の計画
- ・川沿いを桜並木にしたい
- ・住民自身で魅力を生み出す話し合いの場をつくろう
- ・土地利用の計画を将来のため、空地を残しながら考えていきたい。

5班 参加者
【住民4名、協議会役員1名、UR職員1名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・復興整備の計画が順調に進んでいるのか不安
- ・土地区画の中で隣の土地が誰なのか知りたい
- ・医療施設の計画がないので住むのに不安
- ・病院・消防署の計画はないのか？
- ・楽しく遊べるスペースがない
- ・まちづくり協議会の組織づくりが不十分。もっとオープンに！

地域の魅力・活かしたいところ

- ・海沿いの風景
- ・学生さんがデザインした水辺のあるまち
- ・近所付き合いの良い地域
- ・緑と水のあるまち
- ・海産物が豊富、美味しいお魚が食べられる。
- ・魅力的な公民館と児童館があった。

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・よそのまちにないような道の駅をつくろう
- ・スーパーがあればよい
- ・鹿折・気仙沼の名物グルメをつくる(鹿折井、飲食店を一ヶ所に集める)
- ・川辺や緑地の遊歩道を計画したい
- ・水辺を利用したウォーターフロント(船のレストラン、ショッピングセンター)
- ・海辺を活かした、憩える場所
- ・運動施設(テニスコート、市民プール、運動場)を地域に中につくりたい
- ・福祉施設が充実しているまちにしたい
- ・共徳丸をモニュメントとして町に計画
- ・鹿折公園の中に茶室を作りたい

3班 参加者
【住民3名、アドバイザー1名、協議会役員2名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・土地区画整理事業外の土地利用が心配
- ・自分たちの意見がどのくらい反映されるのか？
- ・住宅地ができるが、少しずつ人口が減るのでは？
- ・雇用の創出がまちのなかでどれだけできるか不安
- ・災害公営住宅は空室が多くなるのでは？
- ・鹿折地区の防集がまだ、決まっていない。いつになったら決まるのか心配。

地域の魅力・活かしたいところ

- ・馴染みがある人多い
- ・みんなが気軽に集まれる場所
- ・ガソリンスタンド
- ・ボーリング場が欲しい
- ・若者が地元に残りたいまち
- ・緑地公園でのイベント広場

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・屋根・外観を統一する考えは良いと思う。
- ・防災公園・防災施設の計画を考えたい
- ・桜並木を復活させたい
- ・川辺を人が集まるところにしたい
- ・公共交通の充実させる計画を考えたい(100円バスや循環バスの導入)
- ・鉄道・駅の早期復旧
- ・子育て支援の仕組み・施設を充実したい
- ・ヨットハーバーを計画したい
- ・運動施設をつくりたい
- ・アーケードのある商店街にしたい
- ・公共・公益施設の充実(公民館・児童館・図書館などを完備したい。)

6班 参加者
【住民4名、協議会役員1名、学生(TL)1名】



現在抱える、課題・不安な事項

- ・住人が何割戻ってくるか心配
- ・盛土した後のイメージが出来ないので、家を建てるかどうか決定できない
- ・病院施設がなく、今後できるか心配
- ・子ども、お年寄りが一緒に集まれる場所がない
- ・構想は良いが資金はないので、実現させるには行政の協力も必要

地域の魅力・活かしたいところ

- ・人の繋がりが友人・知人が大勢いる。
- ・買い物する場所(スーパー等)が震災前もあったので、計画してほしい
- ・鹿折川が良い
- ・3大学から、素晴らしい提案があり、一つでも実現して欲しい
- ・住宅地に緑があるといい

今後のまちづくりに対する提案・要望

- ・緑が多く、屋根の色を揃える等、素敵なまちづくりをしてみたい
- ・歩いて買い物ができる場所をつくりたい
- ・みんなで集まってカラオケやお茶っこ飲みする場所をつくりたい
- ・共有林から土を取りサッカー場をつくる
- ・コミュニケーション広場を作りたい
- ・近畿大学を誘致したい
- ・自然を活かした町づくり(釣りやデートが出来る場所をつくろう)
- ・地藏巡りを地域で考えてみたい
- ・共徳丸のオブジェをつくりたい
- ・トイレがキレイな町にしたい